

## 《研究課題名》

当科における真珠腫性中耳炎例の検討

## 《研究対象者》

西暦 2010 年 7 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日までの間に滋賀医科大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科で、真珠腫性中耳炎に対して初回手術を行なった方。

## 研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医科大学で既に保有している情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記( 8 )の問い合わせ先へご連絡ください。

## ( 1 ) 研究の概要について

### 《研究課題名》

当科における真珠腫性中耳炎例の検討

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～2026年3月31日

《研究責任者》 滋賀医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 松本晃治

## ( 2 ) 研究の意義、目的について

### 《意義》

真珠腫性中耳炎は進展度により様々な合併症をきたすため、手術による摘出が治療の基本です。また、術後に良好な聴力を得ることも治療の課題です。術式の選択にあたっては、症例の報告・検討が必要で、真珠腫性中耳炎に対する手術成績はいくつかの施設で自験例の検討・報告が行われてます。進行度などに対する術式の選択や聴力成績など、まとまった症例の報告/検討は我々耳鼻科医にとって大変重要な責務です。

### 《目的》

滋賀医科大学附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科で手術を行った真珠腫性中耳炎例について、過去の診療録から性別・初回手術時年齢・症状・進展度・術式・手術内容・段階手術の有無・再発の有無・術後聴力成績について検討し、当科の治療成績について報告するために本研究を行います。

## ( 3 ) 研究の方法について

### 《研究の内容》

2010 年 7 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日までの間に当科で初回手術を行なった真珠腫性中耳炎例を対象に、初診時年齢、性別、進展度、初回 / 再手術時年齢・術式・段階手術の有無・再発率・術前/

オプアウト

術後聴力所見について、診療録から収集したデータを解析します。また、15歳を境界として小児例・成人例に分類してそれぞれ検討します。

#### 《利用し、又は提供する試料・情報の項目》

年齢、性別、症状、併存疾患、既往、経過、鼓膜所見、CT画像、術前/術後の聴力所見、進展度、真珠腫の局在、初回/再手術時年齢・術式・段階手術の有無・再発の有無、診療記録

#### 《試料・情報の管理について責任を有する者》

滋賀医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 松本晃治

#### (4) 個人情報等の取扱いについて

本研究を実施する際には、あなたの試料・情報から、あなたを特定できる情報(氏名、生年月日、住所等)を除き、代わりに本研究用のIDを付けることで、その試料・情報が誰のものであるか分からない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたとIDを結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

#### (5) 研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

#### (6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

#### (7) 利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の試料・情報を本研究に利用(又は他の研究に提供)することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記(8)にご連絡ください。

#### (8) 本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 松本晃治

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2261

メールアドレス：hqotola@belle.shiga-med.ac.jp